

雲仙岳

概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態が続きました。

噴煙活動の状況

噴煙は白色・極少量で、噴煙高度の最高は11日、20日の200m(9月:30m)でした(図1、図5)。

地震・微動活動の状況

A型地震を12回(9月:13回)観測しました。震源はおもに山体の地下2~3kmで、ここ数年震源位置に大きな変化はありません。B型地震、火山性微動、落石震動は観測していません(図2、図3、図6、図7、図8)。

地殻変動活動の状況

GPSによる地殻変動観測では、雲仙岳測候所-田代原、雲仙岳測候所-垂木台地、田代原-垂木台地の各観測点間の基線長には火山活動に起因する変化はありませんでした(図9)。

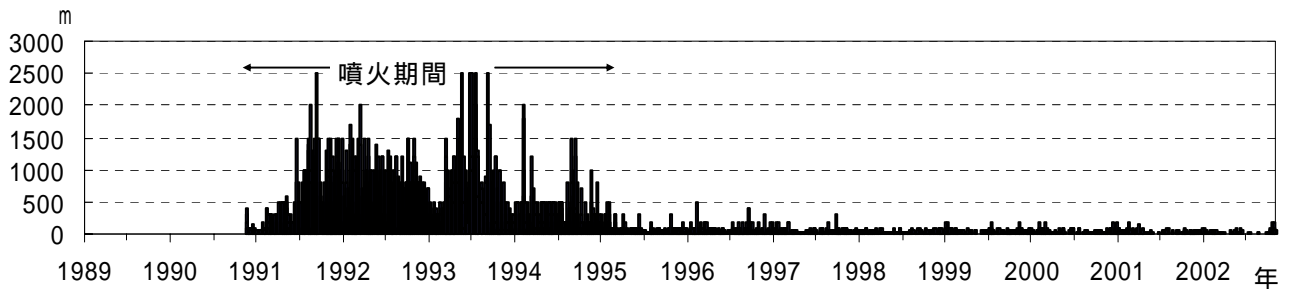


図1 日最高噴煙高度(1989年1月1日~2002年10月31日)

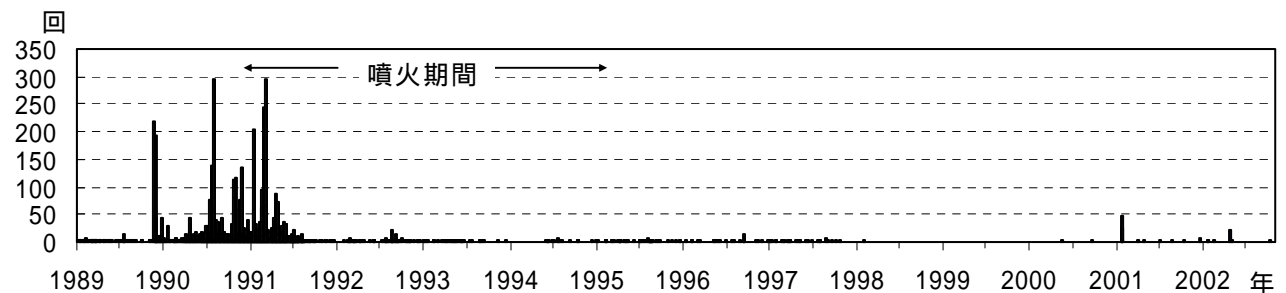


図2 A型地震日別回数(1989年1月1日~2002年10月31日)

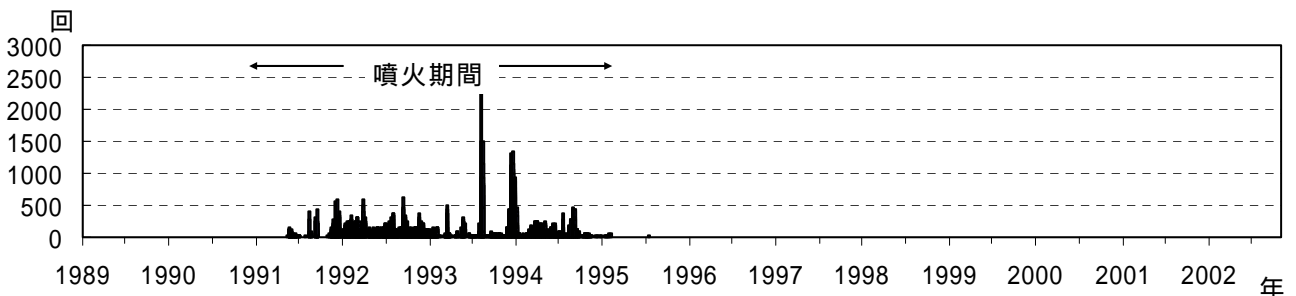


図3 B型地震日別回数(1989年1月1日~2002年10月31日)

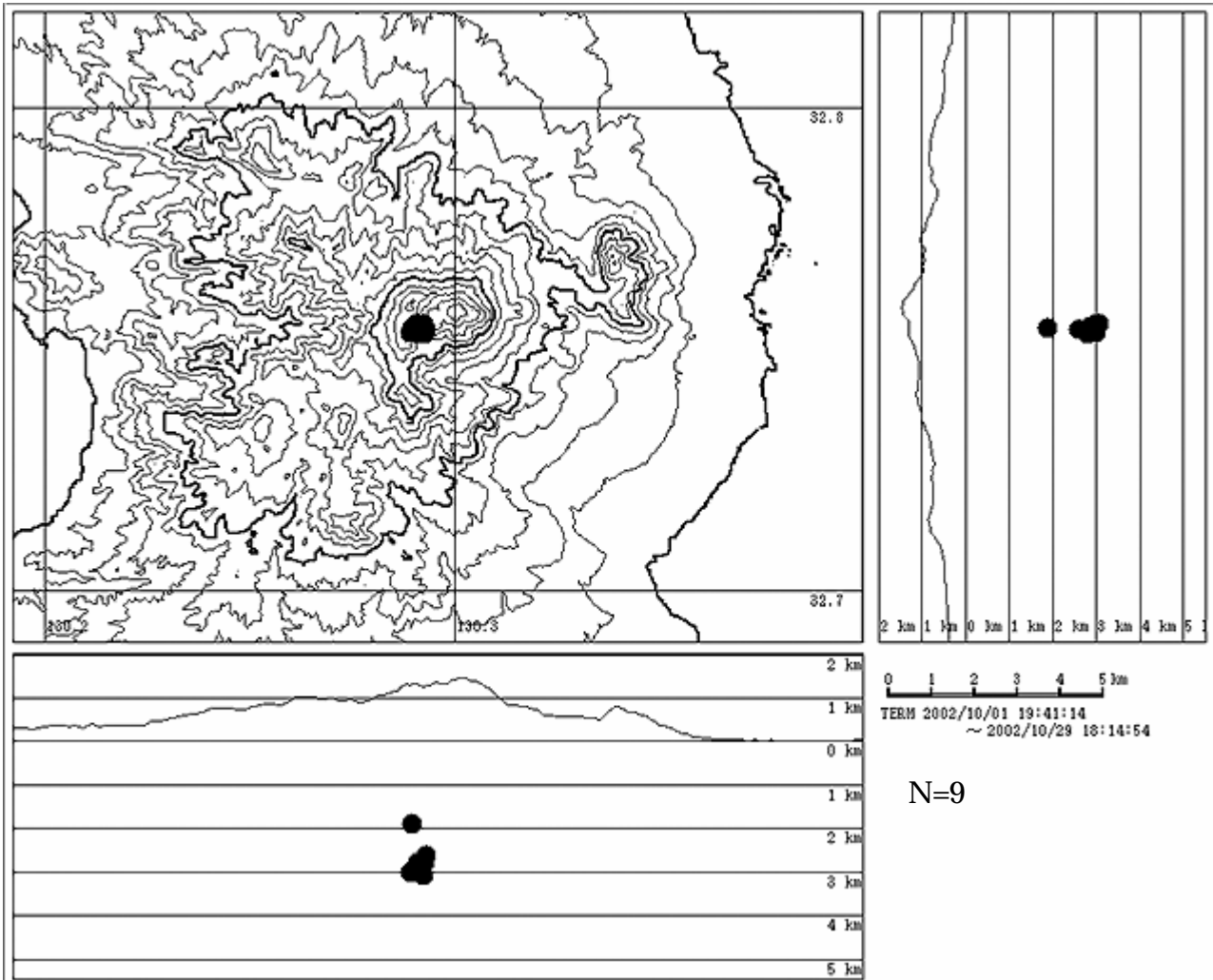
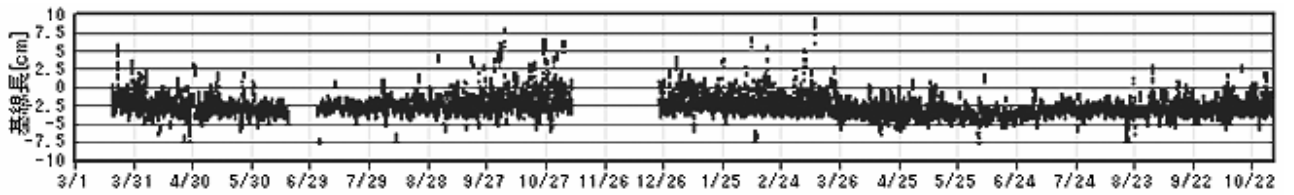
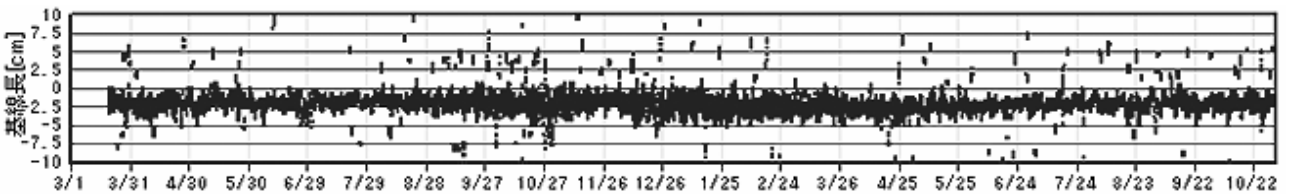


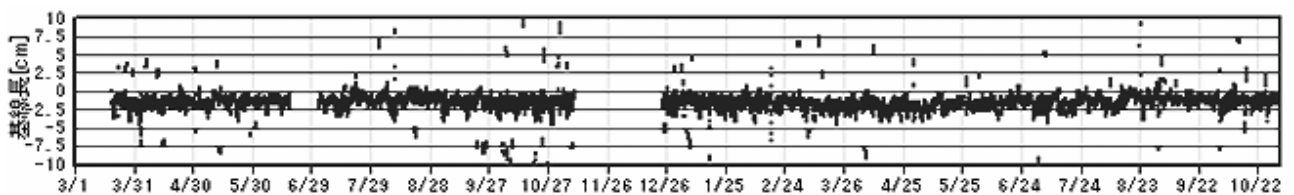
図8 震源分布図(2002年10月1日~10月31日)



雲仙岳測候所 - 田代原の基線長 (2001年3月19日~2002年10月31日)



雲仙岳測候所 - 垂木台地の基線長 (2001年3月19日~2002年10月31日)



田代原 - 垂木台地の基線長 (2001年3月19日~2002年10月31日)

図9 GPSによる基線長

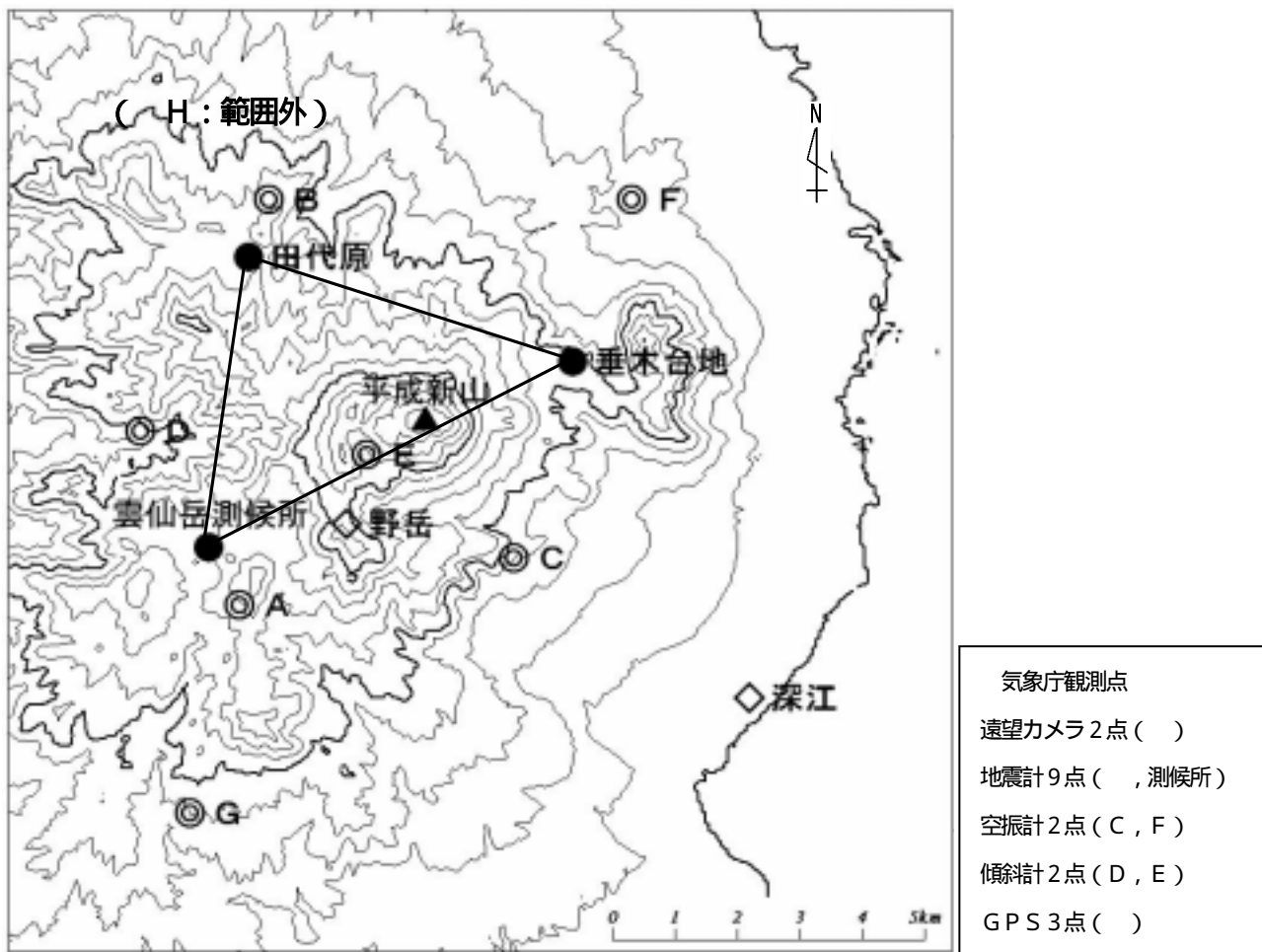


図 10 観測点位置図